

第1号

大住社福協だより

昭和63年12月31日発行 秋田市大住社会福祉協議会

発刊のごあいさつ



会長 永井進之助

みなさまには良いお年をお迎えることと存じます。

当大住地区社会福祉協議会の設立につきましては、七、八年前よりその必要性について関係者のお話し合いがなされておったようですが、いろいろの経過を経まして、五年前の昭和五十九年三月に牛島地区社福協と仁井田地区より分離し、秋田市内第三十二番目の社福協として産声を上げたところでございます。

ご承知の如く当地区は新興住宅地として、その後発展をづづけておりますが、いろいろな面で地区の歴史も浅く、良き伝統とともなく、またその基盤も弱く、地区内の民生、児童委員、各町内会長、各団体長さん等のご理解あるご協力によって、少しづつ、の歩みではあります。本年をもって五周年を迎えた次第でございます。

社福協の事業としては、ささやかではあります。敬老会の開催、日赤社費運動、共同募金、歳末たすけ合い運動等、その実績は必ずしも充分ではなかった面もありました。が、関係者が精一杯の努力を重ねてまいったところであります。

社会福祉協議会設立五周年記念式典盛大に行われる

秋田市に於ける三十二番目に設立された、当大住地区社会福祉協議会設立五周年記念式典は、国会議員、県、市議会議員、秋田市、市社福協、地区内各種団体長のご来賓多数をお迎えし、ほかに会員等一五〇名出席の下、総会後の四月二十四日午後三時より同じく太陽幼稚園体育館で行われた。

まず、新しい地域であるが故に、地区内の各種団体、各町内組織等、その連帯の中において地区内のみならず、そのご協力をいただくながら、そのご協力によって未来に向っての大住地区社会福祉協議会を築いてまいりたいと存じます。

発足五年目にして、はじめの社福協だよりの発刊となりましたが、このささやかな一頁がみなさまとのつながりとなるよう心から念願するところでございます。

とばで始まり、永井会長のこれまでの経過を踏まえたあいさつがあり、会の設立および運営等について協力された個人並びに団体に対し、感謝状を贈り、ご出席の国会議員等ご来賓より数々のご祝辞をいただき、受賞者を代表して民生委員の小野テイ子さんの謝辞があり、伊東副会長の閉式のことばで式典を終えた。

つづいて祝賀会に移り、大



石秋田市福祉事務所長の乾盃の発声で祝宴に入り、婦人会員の方々のお祝いの踊りの披露等があつて和気あいあいのうちに万歳を三唱して午後五時過ぎ盛会裡に散会した。

式典の席上感謝状を受けられた方々はつぎの二人と三団体であります。

- 佐川 登さん(設立の功労と役員歴任、牛島西二丁目)
- 小野テイ子さん(民生児童委員の功労、大住二丁目、退任・転出)
- 太陽幼稚園(園長 山下智恵さん)
- 大住商工振興会(会長 菅原弘夫さん)
- 大住婦人会(会長 高橋知子さん)

昭和六十三年年度総会開催される

昭和六十三年度社会福祉協議会総会は、四月二十四日午後一時より太陽幼稚園に於て役員および理事、評議員(各町内会長、団团长)出席のもと、六十二年度事業報告、収支決算と監査報告等を承認し、さらに六十三年度事業計画、収支予算等を審議、承認の上これを原案どおり決定されました。

さらに五月の日赤社員増強月間、九月に行われる敬老会、十月の共同募金運動、また十二月の歳末たすけ合い運動等についての協力などについて種々ご意見等をお出しねがい討議の上決定し、午後二時無事総会を閉会した。

その後午後三時より設立五周年記念式典に移った。

役員名簿

会長 永井進之助
副会長 利部全治
" 堀切政六
" 伊東俊治
常任理事 佐藤末吉

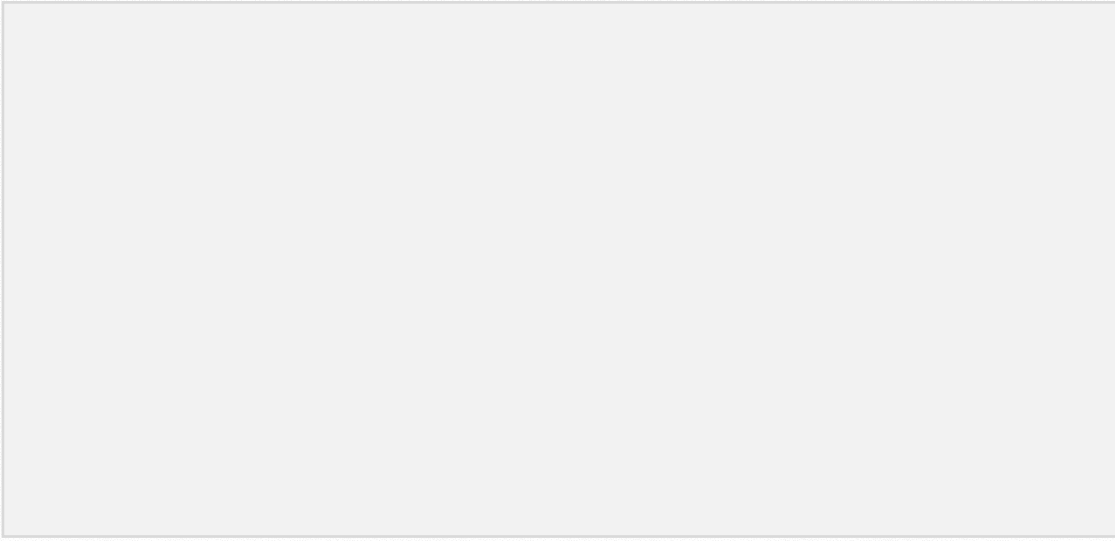
高橋重治郎
門脇久四
" 兼事務局長 佐々木三三
監事 鈴木秀治
" 本庄昭実
" 伊藤光子
幹事 伊藤智恵
" 佐藤美津子
" 高橋美津子

いままで当社福協に
寄せられたご芳志

(香典返し)
昭和五十九年度
奥山アキ(二万円)
利部全治(五万円)
昭和六十年年度
沢登恵重(五万円)
小笠原忠雄(三万円)
原田秀昭(五万円)
鈴木秀治(五万円)
昭和六十二年年度
鈴木正敏(五万円)
浅野文雄(二万円)
まことにありがとうございます
ました。当会よりの報告で市
の広報に登載されました。

大住地区社会福祉協議会町内会長名簿

No.	町内会名	会長名	住所	電話
1	庚塚東	高橋初江		
2	庚塚	加美山大		
3	いなほ	渡部栄三		
4	牛島西二丁目日本町	高橋茂治郎		
5	庚塚南	永井進之助		
6	牛島西第一	佐川登		
7	神田南	大宮忠勝		
8	庚塚西新町	三浦寿雄		
9	牛島西	佐川一男		
10	おたかの橋	大林達吉		
11	東瀧敷	阿部武雄		
12	牛島西四丁目	池田政雄		
13	清水市営住宅	高橋静雄		
14	三皇竹原	高橋政之助		
15	大住北	岩泉茂助		
16	大住中央通	伊藤藤努		
17	大住	斎藤匡四郎		
18	県営大野住宅第一	三浦喜久男		
19	県営大野住宅第二	柴田亨		
20	大住新	藤原良雄		
21	大住	今野二美雄		
22	大住	真崎善男		
23	大住	黒沢寛		
24	大住	黒沢寛		
25	大住	佐藤義雄		
26	大住	戸嶋幸治		
27	大住	佐々木昭太郎		

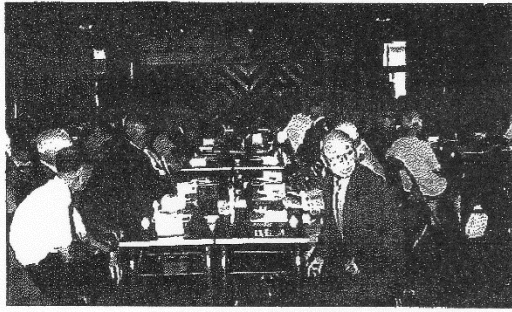


六十二年度敬老会開催

八十歳以上の方々に初めて鳩の杖を贈る

九月十五日午後二時より、太陽幼稚園体育館に於て開催された本年の敬老会は、地区内該当者は一九九名。当日の出席者は七八名で、その外地区内各種団体長、会員等二〇〇名を越す盛会であった。

なお、本年度より八十歳以上の方々に鳩の杖を贈ることとなり、その該当者は四十八名であり当日出席された方々には会長、副会長よりそれぞれ手渡された。



なごやかな敬老会



かわいい熱演と壇上の生け花

会は先ず堀切実行委員長の開会のことばで始まり、永井会長のあいさつにつづいて鳩杖該当者を代表して利部全治さんに会長より杖が贈られ、秋田市長、市社福協会長のメッセージが実行委員会の佐藤総務部長と川北委員より披露され、つづいて多数のご来賓を代表して、国会議員、市議会議員より数々のお祝いのごことばがあり、祝電等の披露の後、敬老者代表の大住一丁目の松本豊司さんより謝辞があり、喜びのうちに会を終了し、引きつづ

き祝宴にうつり、伊東副会長のあいさつにつづいて太陽幼稚園児、大住小学校児童の歌と踊り、地元民謡同好会、婦人会員の踊り、さらに参会者の飛入り等例年にない盛り上がりを見せ大盛況裡にその幕を閉じた。

ちなみに当日出席された来賓の方や、団体長の方々より「いろんな地区の敬老会に出たが、こんなにみんなが一体となつて和気あいあいの会は始めてだ」と大変喜んでいただくお話しが役員に語られ、実行委員の方々もその労苦が報われたと面目をほこした。

なお、当地区の敬老会の模様は翌日の魁新報に写真と共に広く報道されました。



園児から手作りのレイのサービス

大住社福協地区担当民生児童委員

(63.12.現在)

地区	氏名	電話	住所	担当地区
牛島	川和田 保太郎			牛島西一丁目12~15番、牛島西三丁目(15、20~28号を除く)、東潟敷、茨島六丁目24番15~24号、茨島七丁目5番21~39号
牛島	門脇 久四			牛島西二丁目1~8番、11、12番
牛島	三浦 せい			牛島西二丁目13~27番、稗田南、庚塚西新町
牛島	菅 悦郎			牛島西四丁目
牛島	和田 繁			牛島西二丁目9~10
牛島 (副総務)	高橋 重治郎			大住一丁目1~6番、大住二丁目1~7、西潟敷
仁井田 (総務)	堀切 政六			大住三丁目7~17番、大住四丁目1~9、12~13番
仁井田	渡部 慶重			藤見町、潟中町
仁井田	佐藤 末吉			大住一丁目7~9、大住二丁目8~18、大住三丁目1~6、緑町1~3番
仁井田	佐々木 勢治			大住四丁目10、11、雇用促進住宅4棟、公務員宿舎3棟
仁井田	川北 ミツエ			大住一丁目8~10、公務員宿舎、大住二丁目19、20、県営住宅

大住社会福祉協議会地区の民生児童委員です。本会と一体となって明るい町づくりのために努めております。生活上の問題がおきましたときは気軽に相談に応じてくれます。

昭和63年度 大住地区社会福祉協議会収支予算

支出の部

項目	前年度 予算額	本年度 予算額	比較増額	備考
会議費	125,000 ^円	125,000 ^円	0 ^円	
総会費	35,000	35,000	0	
役員会費	40,000	40,000	0	
連絡会費	30,000	30,000	0	
募金打合せ	20,000	20,000	0	
事務費	10,000	45,000	35,000	
一般事務費	10,000	45,000	35,000	資料印刷費等
研修費	10,000	10,000	0	
研修費	10,000	10,000	0	
福祉費	335,000	440,000	105,000	
児童援護費	20,000	20,000	0	
敬老会費	225,000	300,000	75,000	
団体助成費	10,000	20,000	10,000	地区身障協会 地区保護司会
才末援護費	80,000	100,000	20,000	
広報費		30,000	30,000	
地区社福協だより	0	30,000	30,000	毎戸配布創刊号 年1回 約3,000部
記念式典費	0	300,000	300,000	
5周年記念行事	0	300,000	300,000	S 63. 4. 24 P M 3 : 00 秋田太陽幼稚園
雑費	15,000	40,000	25,000	
雑費	15,000	40,000	25,000	
予備費	117,878	206,343	88,465	
予備費	117,878	206,343	88,465	
合計	612,878	1,196,343	583,465	

収入の部

項目	前年度 予算額	本年度 予算額	比較増額	備考
補助金等	210,000 ^円	660,000 ^円	450,000 ^円	
補助金	150,000	220,000	70,000	秋田市敬老会
助成金	50,000	100,000	50,000	" 社福協
"		30,000	30,000	" 共同募金会
配分金	10,000	10,000	0	" 日赤社
協賛金		200,000	200,000	敬老会 各町内会 " お祝金等
才末助け合い資金		100,000	100,000	才末助け合い各町 内篤志家
寄付金	5,000	10,000	5,000	
一般寄付金	5,000	10,000	5,000	
雑収入	10,000	36,000	26,000	
預金利子	5,000	5,000	0	
会費徴収		30,000	30,000	会議等
雑入	5,000	1,000	△ 4,000	
繰越金	387,878	490,343	102,470	
繰越金	387,878	490,343	102,470	前年度繰越額
合計	612,878	1,196,343	583,465	

お祝い

昭和六十三年。春、秋の叙
勲で当地区内のつぎの方が受
章されました。心からお祝い
を申し上げます。

四月二十九日付

瑞五 厚生行政事務功勞

齊藤 由松さん

旭七 警察功勞 大住四丁目住

高坂 重雄さん

牛島西二丁目住



十一月三日付

瑞五 警察功勞

佐藤 良助さん

大住二丁目住



何とかして地区の皆さまに、
早く大住社会福祉協議会を知っ
ていたゞき、どんな内容で活
動奉仕しているのかをご理解
して貰いながら、地域の社会
福祉にお役に立ちたいとの願
いから、今回漸く第一号の会
報だよりを皆さまにお届けす
る運びとなりました。

始めての会報で、不備や見
にくい点が多いと思いますが、
皆さまからの声をお聞きしな
がら回を追って見易く充実し
た内容に努めたいと思ってい
ます、何なりとご意見をお寄
せ下さい、お待ちしております。
慌しい師走の声を聞きなが
ら、皆様明るい新年を迎えら
れますよう心からお祈りいた
します。

(編集担当 堀切)

